



千葉県

地 方 創 生

総合戦略
CHIBAちば

千葉県地方創生「総合戦略」

はじめに



我が国の人口は、2008年をピークに減少局面に突入しており、本県の人口も、中長期的には減少が見込まれています。

こうした状況の中、急激な人口減少に歯止めをかけ、地域の活力を取り戻す「地方創生」を実現するためには、本県の「強み」を生かして、市町村、県民の皆様、企業や団体の方々と一丸となって、取組を進める必要があります。

本県は、東京圏に位置し、豊かな自然環境や魅力ある観光地、優れた都市機能とともに、成田空港や東京湾アクアラインといった世界に誇れる社会基盤、全国でも有数の農林水産業・商工業などの産業構造を有しており、様々な「ポテンシャル」や「宝」に溢れています。

これらを最大限に活用することにより、千葉県という空間全体で、様々な価値観を持つ方々に、地方創生の実現に向けて重要となる「働く場」や「子育ての場」、「住まいの場」「憩いの場」を提供できる「総合力の高さ」、これこそが本県の「強み」であると考えています。

このたび、県では、県人口の現状と将来展望を示す「千葉県人口ビジョン」と、今後5年間の目標や施策の方針をまとめた「千葉県地方創生『総合戦略』」を策定しました。

今後は、この「人口ビジョン」及び「総合戦略」に基づき、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技の本県開催を絶好の機会として捉え、本県の「強み」を生かして、各地域の活性化を図り、本県の発展の礎となる基盤をつくり上げるとともに、若い世代の希望がかなえられる魅力ある雇用の場の創出や、安心して子どもを産み育てられる環境の整備などに、着実に取り組んでまいります。

県民の皆様が「千葉で生まれて、住んで、働けてよかった」と誇れるような「暮らし満足度日本一」の千葉をみんなで作くり上げ、光輝く千葉をしっかりと次の世代に引き継いでまいります。

平成27年10月

千葉県知事

森田 健作